

調達管理番号・案件名

25a00956_全世界(広域)市場志向型農業振興(SHEP)各種研修にかかる情報収集・確認調査(一般競争入札(総合評価落札方式-ランプサム型))

質問と回答は以下のとおりです。

2026年3月30日

質問番号	ページ	項目	質問内容	回答
1	2	3.競争参加資格、(2)利益相反の排除	(2)利益相反の排除に係る質問です。記載されている「モザンビーク国 市場志向型都市近郊園芸栽培推進プロジェクト(MOZ-SHEP)」および「モンゴル国 市場志向型農業推進プロジェクト(MON-SHEP)」に従事した者は排除の対象となるとのことですが、その従事者が単独型で参画している場合も排除の対象でしょうか？また、その従事者が所属する企業も排除の対象になりますでしょうか？	「モザンビーク国 市場志向型都市近郊園芸栽培推進プロジェクト(MOZ-SHEP)」および「モンゴル国 市場志向型農業推進プロジェクト(MON-SHEP)」に従事した法人、及び個人は排除の対象となります。
2	10	第2章特記仕様書、第3条調査の内容、課題別研修アジア地域市場志向型農業振興(行政官)(A)と課題別研修アジア地域市場志向型農業振興(行政官)(B)	左記の2つの研修で想定されている研修員の参加国をそれぞれご教示いただけますでしょうか。	確定ではありませんが、現時点では以下の国を想定しています。 (A)コース:インドネシア、フィリピン、東ティモール、モンゴル、バングラディッシュ、パキスタン、パプアニューギニア、タイ (B)コース:ブータン、インド、ネパール、スリランカ
3	10	第2章特記仕様書、第3条調査の内容	「演習ファシリテーターを務める7研修・SHEPワークショップおよび3件の調査業務」がそれぞれその下の表のどの業務を指すのかご教示いただけますでしょうか。その下の表で、「調査」と付くのは、ラオス、スリランカ、モンゴルの3件ですが、MOZ-SHEP 国別研修フォローアップに関しては、上の文章で「モザンビークでのフォローアップ調査」と書かれているためです。	「モザンビークMOZ-SHEP国別研修フォローアップ」も調査業務のため、調査業務は、ラオス、モザンビーク、スリランカ、モンゴルの4件のため、正しくは、「演習ファシリテーターを務める6研修・SHEPワークショップおよび4件の調査業務」となります。誤った記載となっております申し訳ありませんでした。
4	10	第3条 調査の内容にある調査業務の実施日程および参加予定人数の表	①イ・ラオス第三国研修(11月下旬@タイでの実施)日数の記載は公示にありませんが、2025年度実施と同様に3日間を想定しておられますか？ ②リランカ在外補完研修実施に向けた情報収集調査(8月下旬)は公示に未記載ですが、何日間ほどを想定しておられますか？	確定ではありませんが、現時点では以下を想定しています。 ①タイ・ラオス第三国研修:7~10日間程度 ②スリランカ:10~14日間程度
5	10	第2章特記仕様書、第3条調査の内容	表内に書かれている10件の業務の中で、C/Pの日常宿泊交通費が受注者負担となる業務がもしある場合はその業務と適切な単価をご教示いただけますでしょうか。	C/Pの日常宿泊交通費が受注者負担となる業務はありません。

6	10	第2章特記仕様書、第3条調査の内容	5件の海外業務の中で、受注者負担でレンタカーの計上が必要になる業務がもしある場合はその業務をご教示いただけますでしょうか。	モンゴルにおける現地調査ではレンタカーの計上が必要になります。
7	11	第2章特記仕様書、第3条調査の内容	「更にアジア地域市場志向型農業振興(行政官)(B)の在外補完研修先のスリランカにて、研修実施における現状調査、課題の整理を行う」とございます。スリランカの現状調査の目的について可能な範囲でご教示いただけますでしょうか。また、「研修実施における現状、課題」とは、アジア地域市場志向型農業振興(行政官)(B)の在外補完研修の現状と課題の整理という意味でしょうか。もしくはスリランカの技術協力案件の現状調査も含めて調査をし、それを在外補完研修で活用するために現状と課題を整理することでしょうか。また、こちらは、誰にとつての、どのような現状と課題かご教示いただくことは可能でしょうか。(在外補完研修実施側の課題か、研修員の課題か、など)	スリランカの現状調査の目的としては、在外補完研修のプログラムや留意すべき点等を検討するために、SHEPアプローチの実施状況を確認いただくことを想定しています。
8	11	第2章特記仕様書、第3条調査の内容、調査業務の実施日程	「スリランカ在外補完研修実施に向けた情報収集調査」、「タイ・ラオス第三国研修(タイでの実施)」、「モンゴルにおける現地調査(市場志向型農業推進プロジェクト(MON-SHEP))」、「モザンビーク MOZ-SHEP 国別研修フォローアップ」の現地業務日数をご教示いただけますと幸いです。また、「課題別研修アフリカ地域市場志向型農業振興(行政官)(B)(神戸)」の日数は2日と記載がありますが、通常SHEP演習は3日間です。アフリカ(B)研修も正しくは3日ではないでしょうか。	確定ではありませんが、現時点では以下を想定しています。 スリランカ:10~14日間程度 タイ・ラオス第三国研修:7~10日間程度 モンゴル:7日間程度 モザンビーク:7日間程度 「課題別研修アフリカ地域市場志向型農業振興(行政官)(B)(神戸)」の日数は、3日間となります。誤った記載となっております申し訳ありませんでした。
9	11	第2章特記仕様書、第3条調査の内容、モザンビーク MOZ-SHEP国別研修フォローアップ	左記の活動では、現地においてポルトガル語⇄日本語の通訳はMOZ-SHEPまたはJICAモザンビーク事務所の予算にて備上される予定と理解して良いでしょうか。されない場合は本プロポーザルに通訳の備上費を積算する必要がありますでしょうか。必要がある場合は通訳の備上費のJICAの基準額をご教示いただけますでしょうか。	JICAモザンビーク事務所の予算にて備上される予定です。
10	11	第2章特記仕様書、第3条調査の内容、島しょ国SHEP国別研修	左記の研修で想定されている研修員の参加国をご教示いただけますでしょうか。	確定ではありませんが、現時点では以下の国を想定しています。 ジャマイカ、ドミニカ、バルバドス、グレナダ、パプアニューギニア、フィリピン、モルディブ
11	11	第2章特記仕様書、第3条調査の内容、課題別研修アフリカ地域市場志向型農業進行(行政官)(B)(神戸) 2026年11月中旬(2日間)	左記の研修に参加予定の研修員の国名をご教示いただけますでしょうか。	確定ではありませんが、現時点では以下の国を想定しています。 南アフリカ共和国、エスワティニ、ジンバブエ、タンザニア、ナミビア、ボツワナ、マラウイ、レソト

12	11	第2章特記仕様書、第3条調査の内容、(2)モンゴルにおける現地研修(2026年12月上旬～中旬を予定)②の4行目	「今後の情報収集・確認調査の焦点設定や活動計画の検討に資する。」と記載されていますが、「今後の情報収集・確認調査」とは本件業務のことを指しているのでしょうか、それとも何か別の情報収集・確認調査があるのでしょうか。	本件業務のことを指しています。
13	13	2. 作成資料	「SHEP演習ファシリテーター対応として作成した資料一式(電子データ)」の提出時期を教えてください。各研修実施の前もしくは後に提出するのか、契約終了時に報告書と共に提出するのかご教示ください。	契約終了時に報告書と共にご提出ください。
14	15	別紙 技術提案書にて特に具体的な提案を求める事項 2. 「他ドナー連携におけるSHEPアプローチにかかる現地研修の実施にかかる留意事項、創意工夫	他ドナー連携とは、ラオスを支援しているTICAとの連携のことを指していますでしょうか。また、本件業務の中で、上記以外の他ドナー連携が想定されている場合は、その点についての背景情報、どの現地研修におけるどのような他ドナー連携か、可能な範囲で具体的にご教示ください。	TICAとの連携のみではなく、IFAD等の連携も指しております。例えば現在、IFADとの連携については、SHEPアプローチをIFADの案件内で実施を行って頂いております。これらの様に、他ドナーとSHEPの今後の連携において、現地研修の実施にかかる留意事項、創意工夫を提案頂きたく存じます。
15	20	第3章 技術提案書作成要領 「3. 経費積算に係る留意事項」	現地渡航対象5か国において、車両借上費、セミナー等会場費、C/Pへの日当宿泊は貴機構各現地事務所負担でしょうか、それとも今次契約額からの支出でしょうか。特にC/Pへ支払う日当宿泊が今次契約額からの支出となる場合、貴機構各事務所による規定額をお教えください。	モンゴルにおける車両借上費は契約額からの支出となり、それ以外は当機構予算からの支出となります。

以上